

第285号 2011年 7月 1日
弘前大学総務部総務課

学術講演会・研究発表会・公開講座

サイエンス・ダイレクト講習会開催のお知らせ

弘前大学附属図書館が整備導入している電子ジャーナル サイエンス・ダイレクトの講習会を開催します。講師はエルゼビア認定トレーナーですので、分かりやすく実践的な講習内容です。お気軽にご参加下さい。

1. 日 時：2011年 7月 8日（金） 文京地区会場 14：20～15：50
本町地区会場 16：30～18：00
2. 場 所：文京地区会場 総合情報処理センター3階 第3実習室（70名まで）
本町地区会場 医学部基礎校舎学生パソコン室 （114名まで）
3. 対象者：本学の学生及び教職員
4. 講 師：ゼファー・ビヨンド株式会社 松山 裕二 氏
5. 申 込：事前申込不要です。先着順ですので直接ご来場ください。
6. その他：実際にパソコンで操作する演習中心の講習です。

※以下のサイトに事前に目を通すと理解が深まります。

SciVerse ScienceDirect <http://japan.elsevier.com/sdsupport/>
<http://japan.elsevier.com/products/sd/>

問い合わせ先： 弘前大学学術情報部学術情報課（附属図書館）
資料管理グループ雑誌情報担当
電 話：0172-39-3157
E-mail：jm3157@cc.hirosaki-u.ac.jp

附属図書館HP掲示板：<http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/guidetop/bulletin.html>

文部科学省科学技術戦略推進費 地域再生人材創出拠点の形成
「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」
「平成23年度第1回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」開催のお知らせ

弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」では、人体を構成する細胞が放射線傷害を受けた場合、その細胞が持つ修復機構について基本的知識を習得することを目的に、「平成23年度第1回 被ばく医療プロフェッショナルセミナー」を開催します。

今回は、腫瘍遺伝学の分野とくにDNA修復機構の研究において第一人者である国立病院機構九州がんセンターの織田先生をお招きし、DNA修復機能に関してご講演をいただきます。

1. 日 時：2011年 7月11日（月）
18:30～19:30
2. 会 場：弘前大学保健学研究科 大会議室（2階）
3. 講 師：独立行政法人国立病院機構九州がんセンター
臨床研究センター腫瘍遺伝学研究室
室長 織田 信弥 先生
4. 演 題：「放射線によるDNA傷害とその修復機構」
5. 参加料：無 料



問い合わせ先： 弘前大学「被ばく医療プロフェッショナル育成計画」事務局
被ばく医療総合研究所事務室
電 話・FAX：0172-39-5401
E-mail：jm5401@cc.hirosaki-u.ac.jp
URL：<http://www.hs.hirosaki-u.ac.jp/~hibaku-pro/>

震災研究連絡会「弘前大学のネットワークで震災研究を広げよう」開催について

弘前大学大学院地域社会研究科では、このたび震災研究連絡会を立ち上げました。震災対応や震災研究に興味のある教職員・院生・学生のどなたでも参加・聴講できます。

当日は、2つの報告の後、震災に関する情報・意見交換を行いますので、皆様からの情報・ご意見もお待ちしています。

1. 日 時：2011年 7月12日（火） 18:00～
2. 場 所：弘前大学大学院地域社会研究科演習室
(弘前大学創立60周年記念会館コラボ弘大4F)
3. 内 容：

報告① 三沢市における東北太平洋沖地震に伴う津波被害の特徴
小岩 直人（教育学部/地域社会研究科・教授）

報告② 『調査方法論～大型津波災害時の避難住民と自治体災害対策本部との関係～』事前調査報告
丹野 正（地域社会研究科・教授）
檜 貢（地域社会研究科・教授）



問い合わせ先： 檜 楨 貢 (弘前大学大学院地域社会研究科)
電 話：0172-39-3938
E-mail：himaki@cc.hirosaki-u.ac.jp

平成23年度 弘前大学保健学研究科 学部公開授業のお知らせ (再掲)

弘前大学保健学研究科のFD委員会では、平成23年度の学部公開授業を下記の日程で企画しましたのでご案内いたします。多数のご参観をお待ちしております。

1. 日 時：2011年 7月 1日 (金) 8:40~10:10
2. 内 容：学生によるグループ発表 (心電図—虚血性心疾患)
「臨床生理学」 武尾 照子 准教授
3. 場 所：弘前大学保健学研究科 第21講義室 (新棟5階)
4. 対象学生：検査技術科学専攻2年

1. 日 時：2011年 7月 4日 (月) 10:20~11:50
2. 内 容：泌尿器系—血中の老排泄物を排泄
「人体形態学」 祐川 幸一 准教授
3. 場 所：弘前大学保健学研究科 第24講義室 (新棟6階)
4. 対象学生：放射線技術科学専攻1年・検査技術科学専攻1年

問い合わせ先： 弘前大学保健学研究科 FD委員会 石戸 俊雄
電 話：0172-39-5956
E-mail：toshio@cc.hirosaki-u.ac.jp

日本農芸化学会東北支部シンポジウム
「地域を元気にする農芸化学：地域食材の機能性研究」開催のお知らせ (再掲)

1. 日 時：2011年 7月 9日 (土) 13:20~17:05
2. 主 催：日本農芸化学会東北支部
3. 共 催：ひろさき産学官連携フォーラム
食品生理機能研究会
4. 場 所：弘前大学農学生命科学部 402講義室
5. 参加費：無 料
6. プログラム：
13:20~13:30 開会の挨拶
日本農芸化学会東北支部支部長 桑原 重文
(東北大学大学院農学研究科教授)

日本農芸化学会東北支部シンポジウム 参加費無料
地域を元気にする農芸化学
：地域食材の機能性研究
～食品の生理機能研究をリードする研究者がわかちあひ～

日時 平成23年7月9日(土)13時20分～
場所 弘前大学農学生命科学部 402講義室
(青森県弘前市文京町3番地)

プログラム

13:20-13:30	開会の挨拶	日本農芸化学会東北支部支部長 桑原重文 (東北大学大学院農学研究科教授)
13:30-14:00	「果実の機能性:ポリフェノールとセラミドの生理活性」	長田 謙 (弘前大学農学部准教授)
14:00-14:30	「ソバとヤマドリ抽出物の抗糖尿病作用」	長澤 孝志 (西華大学農学部教授)
14:30-15:00	「水産物の機能性:オメガ3多価不飽和脂肪酸について」	藤下和夫 (北洋大学大学院水産科学研究科教授)
15:15-15:45	「プロバイオティクスと高機能性ヨーグルト」	藤原 孝夫 (東北大学大学院農学研究科教授)
16:45-16:15	「牛乳タンパク質とその消化により生じるペプチドの免疫調節機能の特性付けと有用性」	大田 元 (信州大学大学院農学研究科教授)
16:15-17:00	パネルディスカッション	櫻井 九乃蘭太郎 (山形大学農学生命科学研究科教授)
17:00-17:05	閉会の挨拶	世話人 西原 隆夫
17:15-18:15	交流会	(会費1,000円)

主催 日本農芸化学会東北支部
共催 ひろさき産学官連携フォーラム 食品生理機能研究会
協賛 ひろさき産学官連携フォーラム 弘前大学農学生命科学部
お問い合わせ先 日本農芸化学会東北支部 事務局 桑原 重文
電話 0117-34-3161(平日) 0117-34-3162(休日)

13:30～14:00

「果実の機能性：ポリフェノールとセラミドの生理活性」

長田 恭一（明治大学農学部准教授）

14:00～14:30

「ソバとヤマブドウ抽出物の抗糖尿病作用」

長澤 孝志（岩手大学農学部教授）

14:30～15:00

「水産物の機能性：オメガ3多価不飽和脂肪酸について」

宮下 和夫（北海道大学大学院水産科学研究院教授）

15:15～15:45 「プロバイオティクスと高機能性ヨーグルト」

齋藤 忠夫（東北大学大学院農学研究科教授）

15:45～16:15 「牛乳タンパク質とその消化により生じるペプチドの免疫調節機能の
特性付けと利用性」

大谷 元（信州大学大学院農学研究科教授）

16:15～17:00 パネルディスカッション

座長 片方 陽太郎（弘前大学農学生命科学部教授）

17:00～17:05 閉会の挨拶

世話人 戸羽 隆宏

17:15～18:15 交流会（会費 1,000円）

問い合わせ先： 弘前大学農学生命科学部 生物資源学科 戸羽 隆宏、前多 隼人

電話：0172-39-3786（戸羽）

0172-39-3790（前多）

E-mail：ttakki@cc.hirosaki-u.ac.jp（戸羽）

hayatosp@cc.hirosaki-u.ac.jp（前多）

「酸化チタンを用いた新しい含フッ素有機化合物の合成」講演会開催のお知らせ（再掲）

1. 日 時：2011年 7月11日（月） 13:30～15:00

2. 場 所：弘前大学理工学研究科1号館2階大会議室

3. 講 師：国立大学法人島根大学 医学部 吉田 正人 教授

4. 演 題：有機フッ素化合物合成を目指した新しい酸化-還元系の構築

5. 講演要旨：一般の有機合成の著しい進展に比べ、含フッ素有機分子の効率的な合成法の開発はまだ十分ではなく、限られた出発物質の多様な活性化とそれを活用した合成法の開発が求められているところである。本講演では、演者等が含フッ素有機分子の効率的な合成法の開発の一環としてこれまで行ってきた、
”ヨウ化フルオロアルキルの一電子還元によるフルオロアルキルラジカルの生成、このラジカルのアルケンやアレン類への付加とそれに引き続く酸化反応による更なる変換”の3段階のプロセスを基盤とした新しい酸化-還元系の構築に関する研究を紹介する。

問い合わせ先： 弘前大学理工学研究科 澤田 英夫
電 話：0172-39-3578
E-mail：hideosaw@cc.hirosaki-u.ac.jp

学 内 掲 示 板

男女共同参画推進室からのお知らせ

第5回女性研究者フォーラムのお知らせ

女性研究者フォーラムは、学部を超えて女子学生と女性教員の交流する場です。自由なおしゃべりを通して、女性研究者の情報の共有化及び女子学生へキャリアモデルの提示をすすめます。第5回女性研究者フォーラムは、資生堂から講師を招き、就職活動から大人のメイクまで、意外と知らないメイクのいろはをご指導いただく予定です。就職活動を前にした方、これからメイクを始めようと思っている方、長い間メイクしてきたけど正しいかどうか不安を感じている方…多くの女子学生・女性教職員の参加をお持ちしています。

開催予定は以下の通りです。参加費は無料、事前の申し込みは不要です。

1. 日 時：2011年 8月 9日（火） 11:00～12:00、13:00～14:00
2. 場 所：弘前大学創立50周年記念会館 1階 会議室1
3. 主 催：弘前大学男女共同参画推進室
4. 共 催：教育・学生委員会（このフォーラムは、FDワークショップとして開催されます）

問い合わせ先： 弘前大学男女共同参画推進室 鶴井 香織
電 話：0172-39-3885
E-mail：equality@cc.hirosaki-u.ac.jp
U R L：<http://www.hirosaki-u.ac.jp/equality/contents/event.html>

弘前大学出版会から出版のための企画募集

弘前大学出版会から著書の出版を希望される方は弘前大学出版会にご相談ください。出版企画提案書の書式を添付ファイルでお送りいたしますので、ご記入の上、ご返送ください。詳細についてはご連絡いただいた折に、ご説明いたします。

問い合わせ先： 弘前大学出版会（附属図書館内）
電 話：0172-39-3168
F A X：0172-39-3171
E-mail：hupress@cc.hirosaki-u.ac.jp

国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」について

本学が会員となっている「一般社団法人 国立大学協会」では、各国立大学の現状や優れた取り組みなどを分かりやすくまとめた国立大学協会情報誌「JANU」「JANU別冊」を作成しています。

下記URLより最新号を含め、今まで発行されたバックナンバーをご覧ください。

http://www.janu.jp/active/7janu_quarterty_report.html

編集担当から) 講演会、研究発表会、部局行事等の掲載原稿を発行予定日(毎月1日と16日の2回)の7日程度前までに、下記のところまでご提供ください。お待ちしております。

◎担当:総務部総務課広報・支援グループ

E-mail:jm3012@cc.hirosaki-u.ac.jp、Fax:37-6594、内線:3012